

実地支援・相談

実地支援

千葉ネットの実地支援とは、アウトブレイク時における第3者機関あるいは外部検査機関による監視等と異なり、千葉ネット参加機関による支援です。医療法ではアウトブレイク等の発生時に、保健所に報告する前の段階で地域のネットワーク等へ相談することとなっておりますが、それに対応するものです。

千葉ネットではその他の実地支援を含め以下の3種類の実地支援を用意しております。

① アウトブレイク時の改善支援

現在アウトブレイクの進行中時に行うもので、原因究明や現在行っている対策が妥当であるか、不足や不要の対策等の助言を求めるものです。

前述した法に基づく相談支援になり得るものです。

② アウトブレイク等終息後における実施対策評価等支援(サイトビジット)

アウトブレイクは概ね収束に向かっている、もしくはすでに収束したが、行った対策が妥当であったか等について助言を求めるものです。

③ 平常時の相互チェック

アウトブレイクの発生はないが、平常時の感染対策について、不足や不要の対策等について評価を求めるものです。保健所の立入検査、診療報酬加算の1-1あるいは1-2連携、評価機構等様々な外部評価がありますが、また違った目で評価を受けることで、新たな発見があるものです。

- ※ 基本的に千葉ネットに参加している医療機関に限ります。
- ※ 支援スタッフは千葉ネットで選任いたしますが、事案内容により職種や員数も変わりますが、地域や加算連携等も考慮します。
- ※ なお支援に係る予算は、現在のところ無料ですが、スタッフの交通費のみ実費のご負担をお願いしております。

相談

院内感染対策に係るご相談を受けております。治療方法や公衆衛生的な意見については除きます。なお一般的な評価に対するものではなく、自院において具体的にお困りの事案についてのご相談に限らせていただきます。

基本的にメールでの相談をお願いしております。

回答は千葉大病院、事務局のみで対応する場合と、幹事の先生方等のご意見をまとめて回答する場合があります。回答内容はあくまで参考意見であり、委託元の千葉県の公式見解となるものでもありません。

- ※ 基本的に千葉ネットに参加している医療機関に限ります。
- ※ 千葉ネットの組織上、緊急的な対応は致しかねますので予めご了承下さい。

実地支援の要請や相談される方は、「実地支援申し込み方法・相談の仕方」をご覧ください。